

まずは
チャレンジ

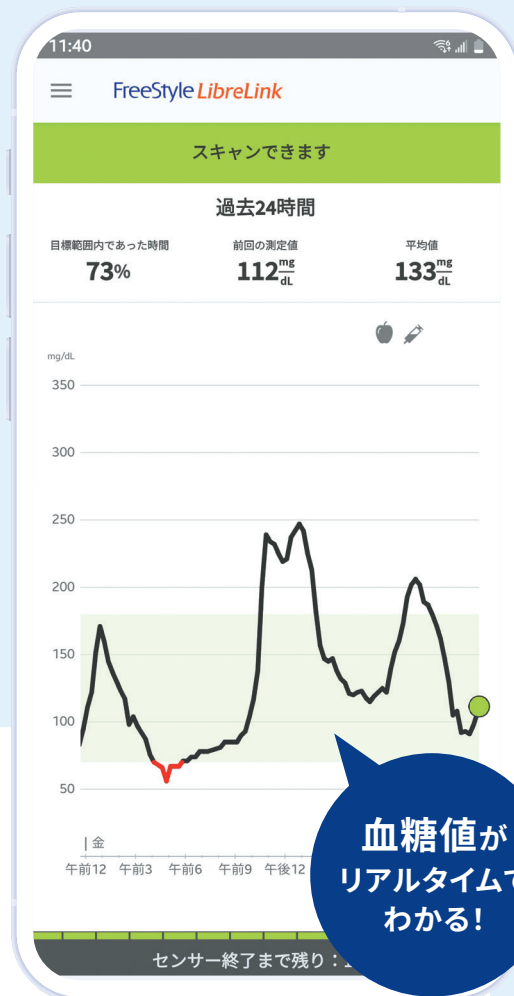
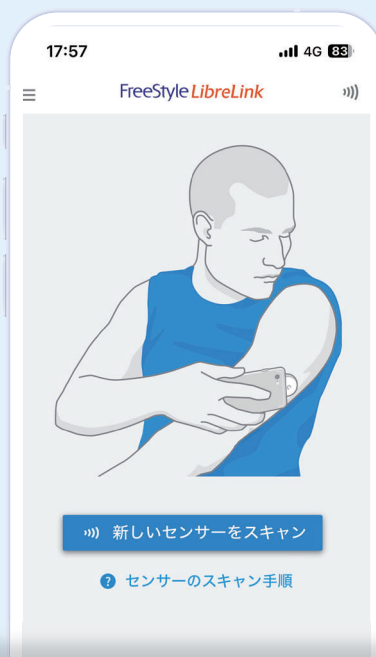
2週間のお試し期間つき!

SBI Healthcare

糖尿病 重症化予防 支援プログラム

スマホアプリで
血糖値を可視化し
専属のコーチと
ともに
健康的な毎日を

※FreeStyleリブレはAbbott社が提供する機器です。
参加者は当製品以外もご希望に応じてご利用いただけます。



お申し込み方法

次のQRまたはURLからお申し込みください。

<https://edlb.f.msgs.jp/n/form/edlb/RDKf3ScAAVT3zPMKQAxff>

参加無料

完全オンライン



委託
問い合わせ先

担当: 杉本 幸穂 電話番号: 080-7143-0272 (平日 9:00-19:00)
メールアドレス: support@sbihealthcare.co.jp

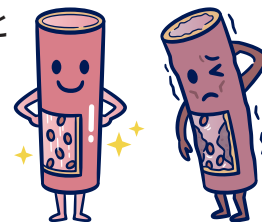


放置すると、合併症等のリスクが高まります。

糖尿病や高血圧は
自覚症状がなく、
放置しがちです。



数値が高い状態がつづく
と血管が徐々に傷つき、
重篤な合併症を
引き起こす場合が
あります。



糖尿病の合併症リスクとは？

糖尿病の合併症には
三大合併症の他にも

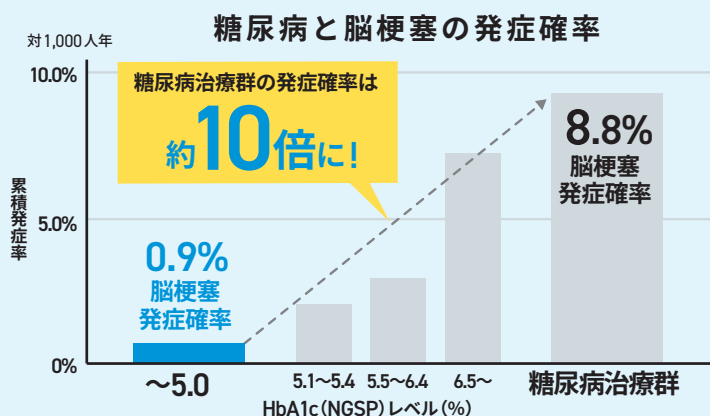
- ・腎症（腎機能低下）
- ・網膜症（視力低下）
- ・神経障害

心筋梗塞、脳梗塞

などが
あげられます。



久山町研究によるとHbA1c 5.0%以下の対象者と
糖尿病治療群を比較すると、糖尿病治療群の方が
約10倍脳梗塞の発症確率が高いことが確認されています。※1



早期治療の重要性

早期の強化治療によって、重症化のリスクを軽減

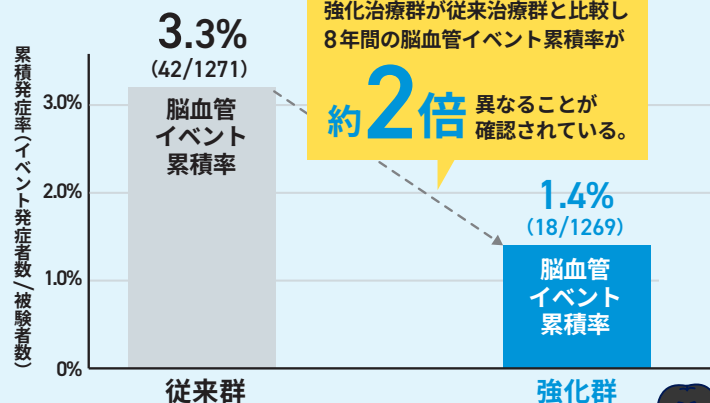
強化療法群と従来治療群で
脳血管イベント累積率を比較※2

従来治療群

血管合併症の発症を低く抑えるために、
現時点で標準と考えられている治療

強化療法群

血糖、血圧、脂質をより正常値に近づけるために、
従来療法よりも強化された食事療法や運動療法を
実施し、薬物療法ではそれぞれについて
コントロールの様子をみながら、段階的に治療を強化



早い段階での生活習慣の改善が重要です。



※1 参考文献: Ikeda F, et al. Haemoglobin A1c even within non-diabetic level is a predictor of cardiovascular disease in a general Japanese population: the Hisayama Study. Cardiovasc Diabetol. 2013; 12: 164.

※2 参考文献: J-DOIT3 (Japan Diabetes Optimal Integrated Treatment study for 3 major risk factors of cardiovascular diseases) は、厚生労働省の研究事業「糖尿病予防のための戦略研究 課題3」として実施される臨床試験



日々の健康づくりを 専属のコーチがお客さまに伴走しサポート!

本プログラムでは、専用アプリを活用し完全オンラインで、専属のコーチがお客さまの状況に応じた継続的な生活習慣の改善をサポートいたします。

1 コーチとWEB面談

専属コーチと月1回約30分のWEB面談。お客さまの状況を確認のうえ、継続可能な目標を設定。



2 アプリに記録

専用アプリで目標達成状況や食事内容等を記録。血糖測定器等での測定結果も自動で専属コーチに連携。



期間

3~6
ヵ月

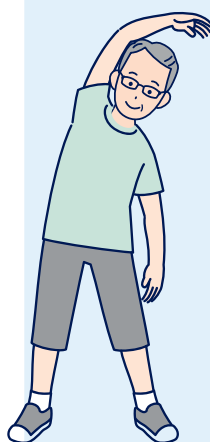
ご希望の期間を選択可能

昼食後の血糖値が
上がりやすいみたいです。
食後に簡単な運動を
していただだけでも、
食後の急激な上昇を抑えられますよ。



4 毎日の小さな改善

お客さまが続けられると思う改善を目標に設定し、生活習慣を少しずつ良い方向へ。

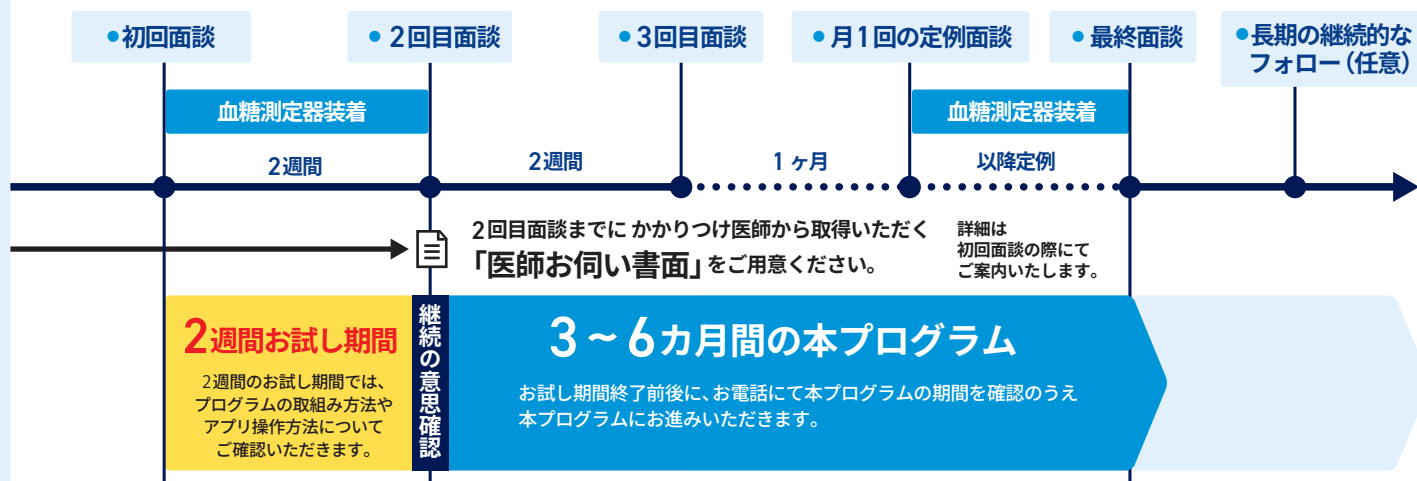


3 チャットで コーチのアドバイス

記録内容を分析し、よりお客さまに沿った改善を提案。



お試し期間つきプログラム全体のイメージ



プログラムに参加した多くの方が 「生活習慣が改善できた!」と感じられています。

参加者の声

数値の可視化で
納得感を持って取り組む
ことができました!



56歳・男性

HbA1c | 8.0%→**6.3%**

リブレの利用により食後のグルコース値を把握することができ、納得感をもって取り組めたことが、結果に繋がったと思っています。

専属コーチのおかげで
「あっ」という間に
プログラムが終了しました!



62歳・女性

HbA1c | 8.5%→**7.4%**

分かりやすく優しい語り口で大変よかったです! 問いに対してすぐに資料つきで説明いただきモチベーションにもつながりました。

完全オンラインでも
目標の減量と
血糖値の改善ができました!



67歳・男性

HbA1c | 8.1%→**6.5%**

自身の血糖値の状況がわかり落ち込みながらも、WEB面談やチャットにて適確にご支援いただいたことで目標を達成できました。

よくあるご質問



通院、服薬しているから
大丈夫なのは?



効果的な治療には、服薬だけではなく生活習慣の改善が重要です。米国の研究結果でも通常治療群と強化治療群では、将来的な合併症発症確率について強化治療群の方が低いことが確認されています。



自分で
取り組めているので
不要では?



取り組み内容がご自身に最適なのか、数値として「見える化」することが重要です。本プログラムでは血糖測定器を装着いただき血糖値を「見える化」することで、専門コーチが参加者の方に最適な支援をいたします。



プログラムの負担は
大きくないですか?



日々の取組内容は、専門コーチと参加者の間で、参加者の状況に合わせて決めさせていただきます。多忙な状況が続く場合でも、継続可能な無理のない目標を立てることで負担なくお取り組みいただけます。

参加方法



お申し込み



アプリ設定

設定が難しい場合、弊社担当より電話等お客様の都合の良い方法で設定支援させていただきます。



お客さまに
最適なコーチ
のアサイン

アプリのチャットで初回面談の日程を調整させていただきます。



資料郵送



プログラム
開始

2回目面談までに「医師お伺い書面」をご提出いただきます。提出方法は別途ご案内させていただきます。

お申し込みは「**参加申込書**」をご確認ください。

あいちフィナンシャルグループ 健康保険組合加入者様限定！

プログラムの効果をさらに高める ための補助グッズを1点ご選択下さい

初回面談時後にご自宅へお送りいたします

①血糖測定器



②Fitbit (スマートウォッチ)



③BAKUNEDry



今流行りの
リカバリーウェア！

④体組成計



ご利用頂くアプリと
自動連携可能！